



平成19年9月期 第3四半期財務・業績の概況（非連結）

平成19年8月8日

上場会社名 日本ファルコム株式会社 上場取引所 東証マザーズ
 コード番号 3723 (URL <http://www.falcom.co.jp>)
 代表者 代表取締役社長 近藤季洋
 問合せ先責任者 取締役コーポレートユニット部長 阿部敬史 TEL：(042) 527-0555

(単位：百万円未満切捨)

1. 平成19年9月期第3四半期財務・業績の概況(平成18年10月1日～平成19年6月30日)

(1) 経営成績

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年9月期第3四半期	1,202	39.5	430	242.7	432	243.9	256	245.6
18年9月期第3四半期	862	18.1	125	71.5	125	71.5	74	71.2
18年9月期	1,076		155		155		98	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年9月期第3四半期	2,520	84	2,493	13
18年9月期第3四半期	731	39	720	99
18年9月期	975	16	961	81

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
19年9月期第3四半期	1,838	1,508	82.1	14,842	96
18年9月期第3四半期	1,361	1,288	94.7	12,692	69
18年9月期	1,426	1,313	92.0	12,936	46

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年9月期第3四半期	275	2	58	1,227
18年9月期第3四半期	35	2	58	1,047
18年9月期	0	1	58	1,014

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金(円)		
	中間期末	期末	年間
18年9月期	-	600.00	600.00
19年9月期(実績)	-	-	600.00
19年9月期(予想)	-	600.00	

3. 平成19年9月期の業績予想(平成18年10月1日～平成19年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
通 期	1,290	320	320	190	1,869	16

4. その他

- (1) 四半期財務諸表の作成基準 : 中間財務諸表作成基準
- (2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
- (3) 監査法人の関与 : 有

四半期財務諸表については、東京証券取引所の「上場有価証券の発行者の会社情報の適時開示等に関する規則の取扱い」の別添に定められている「四半期財務諸表に対する意見表明に係る基準」に基づく意見表明のための手続きを受けております。

- ()業績予想に記載した予想数値は、平成19年7月25日に「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」にて公表した数値であります。

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社において判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値とは異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当社はコンテンツメーカーとして、パソコン向けゲームソフト、家庭用ゲーム機向けゲームソフト及び携帯電話機向けゲームソフト等の制作、販売及びライセンスビジネスを積極的に推し進めてまいりました。

当第3四半期におきましては、パソコン向け新作ゲームソフトを2タイトル発売しました。また、既存製品をWindows Vista対応版としてリニューアルした製品を発売しました。それらの結果、売上高は1,202百万円(前年同期比39.5%増)、経常利益は432百万円(同243.9%増)、第3四半期純利益は256百万円(同245.6%増)となりました。

製品部門におきましては、パソコン向け新作ゲームソフトとしまして平成18年12月に「イース・オリジン」を発売、平成19年6月に「英雄伝説 空の軌跡 the 3rd」を発売し、販売は好調に推移しました。

また、平成18年9月に発売したPSP向けゲームソフト「英雄伝説 空の軌跡FC」も引き続き好調であり、当第3四半期におきましても堅調に販売本数を伸ばしました。

これらの製品販売により、製品部門の当第3四半期の売上高は1,040百万円(前年同期比45.9%増)となりました。

ライセンス部門におきましては、主に北米、韓国、中国向けのライセンス収入が好調であり、当第3四半期の売上高は161百万円(前年同期比8.7%増)となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

(資産の部)

流動資産は1,656百万円(前年同期比477百万円増)となりました。これは主に未収還付法人税等が45百万円減少したことに対し、売掛金が332百万円、現金及び預金が180百万円増加したことによるものです。

固定資産は182百万円(前年同期比454千円減)となりました。これは主に敷金保証金が減少したことによるものです。

(負債の部)

流動負債は329百万円(前年同期比256百万円増)となりました。これは主に未払法人税等が167百万円、未払金が36百万円、買掛金が34百万円、未払消費税が19百万円増加したことによるものです。

(純資産の部)

純資産合計は1,508百万円(前年同期比220百万円増)となりました。これは主に繰越利益剰余金が219百万円増加したことによるものです。

3. 業績予想に関する定性的情報

当期の業績予想につきましては、パソコン向けゲームソフト「英雄伝説 空の軌跡 the 3rd」及びPSP向けゲームソフト「英雄伝説 空の軌跡FC」の販売が好調であること、また、平成19年9月にPSP向けゲームソフト「英雄伝説 空の軌跡SC」の発売を予定していることから、平成19年7月25日に公表しました通り、売上高1,290百万円、経常利益320百万円、当期純利益190百万円を見込んでおります。

なお、第3四半期の経常利益及び第3四半期純利益に対して、通期の経常利益及び当期純利益が低い利益額となっておりますが、これは、平成19年7月1日から平成19年9月30日までの第4四半期の売上高の比重が低いことにより、利益が減少する見通しであるためです。

4. その他

(1)最近事業年度からの会計処理の方法の変更

当第3四半期会計期間から法人税法の改正((所得税法等の一部を改正する法律 平成19年3月30日 法律第6号) 及び(法人税法施行令の一部を改正する政令 平成19年3月30日 政令83号)) に伴い、平成19年4月1日以降に取得の固定資産については改正法人税法に規定する償却方法により減価償却費を計上しております。

なお、この変更に伴う営業利益、経常利益、税引前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

5. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

科 目	期 別	平成18年9月期 第3四半期末 (平成18年6月30日現在)		平成19年9月期 第3四半期末 (平成19年6月30日現在)		前事業年度末 (平成18年9月30日現在)	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)							
流動資産			%		%		%
1. 現金及び預金		1,047,610		1,227,921		1,014,090	
2. 売掛金		65,280		398,218		171,501	
3. たな卸資産		11,435		9,502		14,739	
4. 前払費用		8,246		4,582		5,663	
5. 繰延税金資産		-		15,221		4,086	
6. 未収還付法人税等		45,540		-		35,117	
7. その他		263		655		154	
貸倒引当金		137		-		119	
流動資産合計		1,178,240	86.6	1,656,101	90.1	1,245,234	87.3
固定資産							
1. 有形固定資産	1	5,221	0.4	5,179	0.3	4,611	0.3
2. 無形固定資産							
(1) ソフトウェア		755		970		684	
(2) ソフトウェア仮勘定		150,000		150,000		150,000	
(3) 電話加入権		757		757		757	
無形固定資産合計		151,512	11.1	151,727	8.2	151,441	10.6
3. 投資その他の資産							
(1) 繰延税金資産		177		349		106	
(2) 敷金保証金		25,981		25,181		25,181	
投資その他の資産合計		26,158	1.9	25,530	1.4	25,287	1.8
固定資産合計		182,892	13.4	182,438	9.9	181,339	12.7
資産合計		1,361,132	100.0	1,838,539	100.0	1,426,573	100.0

(単位:千円)

科 目	平成18年9月期 第3四半期末 (平成18年6月30日現在)		平成19年9月期 第3四半期末 (平成19年6月30日現在)		前事業年度末 (平成18年9月30日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
(負債の部)		%		%		%
流動負債						
1. 買掛金	11,691		46,553		29,759	
2. 未払金	30,187		66,324		46,733	
3. 未払費用	13,488		13,698		11,943	
4. 未払法人税等	-		167,302		-	
5. 未払消費税等	2,652		21,678		7,167	
6. 繰延税金負債	1,208		-		-	
7. 前受金	919		28		-	
8. 預り金	8,176		8,467		4,419	
9. 賞与引当金	4,500		5,700		13,500	
流動負債合計	72,825	5.3	329,753	17.9	113,523	8.0
負債合計	72,825	5.3	329,753	17.9	113,523	8.0
(純資産の部)						
株主資本						
1. 資本金	161,530	11.9	161,830	8.8	161,530	11.3
2. 資本剰余金						
(1)資本準備金	316,763		317,063		316,763	
資本剰余金合計	316,763	23.3	317,063	17.3	316,763	22.2
3. 利益剰余金						
(1)その他利益剰余金						
別途積立金	710,000		710,000		710,000	
繰越利益剰余金	100,014		319,893		124,757	
利益剰余金合計	810,014	59.5	1,029,893	56.0	834,757	58.5
株主資本合計	1,288,307	94.7	1,508,786	82.1	1,313,050	92.0
純資産合計	1,288,307	94.7	1,508,786	82.1	1,313,050	92.0
負債純資産合計	1,361,132	100.0	1,838,539	100.0	1,426,573	100.0

(2) 四半期損益計算書

(単位:千円)

科 目	期 別	平成18年9月期 第3四半期 (自平成17年10月1日 至平成18年6月30日)		平成19年9月期 第3四半期 (自平成18年10月1日 至平成19年6月30日)		前事業年度 (自平成17年10月1日 至平成18年9月30日)	
		金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
			%		%		%
売上高		862,308	100.0	1,202,687	100.0	1,076,468	100.0
売上原価		114,397	13.3	142,113	11.8	148,542	13.8
売上総利益		747,910	86.7	1,060,573	88.2	927,926	86.2
販売費及び一般管理費		622,027	72.1	629,798	52.4	772,428	71.8
営業利益		125,883	14.6	430,775	35.8	155,497	14.4
営業外収益	1	5	0.0	1,499	0.1	104	0.0
営業外費用	2	225	0.0	79	0.0	226	0.0
経常利益		125,663	14.6	432,196	35.9	155,375	14.4
特別利益		-	-	119	0.0	5	0.0
税引前第3四半期(当期)純利益		125,663	14.6	432,315	35.9	155,381	14.4
法人税、住民税及び事業税		35,217	4.1	187,657	15.6	45,416	4.2
法人税等調整額		16,350	1.9	11,378	1.0	11,126	1.0
第3四半期(当期)純利益		74,094	8.6	256,035	21.3	98,837	9.2

(3) 四半期株主資本等変動計算書

前第3四半期会計期間(自平成17年10月1日 至平成18年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本					純資産 合計
	資本金	資本 剰余金 資本 準備金	利益剰余金		株主資本 合計	
			その他利益剰余金			
			別途 積立金	繰越利益 剰余金		
平成17年9月30日残高	160,830	316,063	510,000	286,609	1,273,502	1,273,502
第3四半期会計期間中の変動額						
新株の発行(新株予約権の行使)	700	700			1,400	1,400
剰余金の配当(注)				60,690	60,690	60,690
別途積立金の積立て			200,000	200,000		
第3四半期純利益				74,094	74,094	74,094
第3四半期会計期間中の変動額合計	700	700	200,000	186,595	14,804	14,804
平成18年6月30日残高	161,530	316,763	710,000	100,014	1,288,307	1,288,307

(注)平成17年12月の定時株主総会における利益処分であります。

当第3四半期会計期間(自平成18年10月1日 至平成19年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本					純資産 合計
	資本金	資本 剰余金 資本 準備金	利益剰余金		株主資本 合計	
			その他利益剰余金			
			別途 積立金	繰越利益 剰余金		
平成18年9月30日残高	161,530	316,763	710,000	124,757	1,313,050	1,313,050
第3四半期会計期間中の変動額						
新株の発行(新株予約権の行使)	300	300			600	600
剰余金の配当(注)				60,900	60,900	60,900
第3四半期純利益				256,035	256,035	256,035
第3四半期会計期間中の変動額合計	300	300		195,135	195,735	195,735
平成19年6月30日残高	161,830	317,063	710,000	319,893	1,508,786	1,508,786

(注)平成18年12月の定時株主総会における利益処分であります。

前事業年度(自平成17年10月1日 至平成18年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本					純資産 合計
	資本金	資本 剰余金 資本 準備金	利益剰余金		株主資本 合計	
			その他利益剰余金			
			別途 積立金	繰越利益 剰余金		
平成17年9月30日残高	160,830	316,063	510,000	286,609	1,273,502	1,273,502
事業年度中の変動額						
新株の発行(新株予約権の行使)	700	700			1,400	1,400
剰余金の配当(注)				60,690	60,690	60,690
別途積立金の積立て			200,000	200,000		
当期純利益				98,837	98,837	98,837
事業年度中の変動額合計	700	700	200,000	161,852	39,547	39,547
平成18年9月30日残高	161,530	316,763	710,000	124,757	1,313,050	1,313,050

(注)平成17年12月の定時株主総会における利益処分であります。

(4) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科 目	期 別	平成18年9月期 第3四半期	平成19年9月期 第3四半期	前事業年度
		(自平成17年10月1日 至平成18年6月30日)	(自平成18年10月1日 至平成19年6月30日)	(自平成17年10月1日 至平成18年9月30日)
		金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税引前第3四半期(当期)純利益		125,663	432,315	155,381
減価償却費		1,812	1,638	2,494
貸倒引当金の増加額(減少額)		12	119	5
賞与引当金の減少額		9,500	7,800	500
受取利息及び受取配当金		5	521	104
新株発行費		225	-	-
株式交付費		-	79	226
売上債権の減少額(増加額)		107,451	226,688	310
たな卸資産の減少額(増加額)		323	5,236	2,980
その他資産の減少額(増加額)		3,068	580	376
仕入債務の増加額(減少額)		5,072	16,794	12,994
未払金の増加額(減少額)		217	18,077	16,438
未払消費税等の増加額(減少額)		14,150	14,511	9,636
その他負債の増加額(減少額)		2,479	7,563	1,811
小計		205,953	261,667	172,430
利息及び配当金の受取額		5	521	104
法人税等の支払額		170,833	23,118	171,619
法人税等の還付額		-	36,119	-
営業活動によるキャッシュ・フロー		35,124	275,189	914
投資活動によるキャッシュ・フロー				
有形固定資産の取得による支出		2,008	1,991	2,008
無形固定資産の取得による支出		398	501	398
敷金保証金の解約による収入		-	-	800
投資活動によるキャッシュ・フロー		2,406	2,493	1,606
財務活動によるキャッシュ・フロー				
株式の発行による収入		1,174	520	1,173
配当金の支払額		59,511	59,386	59,621
財務活動によるキャッシュ・フロー		58,337	58,865	58,447
現金及び現金同等物の増加額(減少額)		25,619	213,831	59,139
現金及び現金同等物の期首残高		1,073,229	1,014,090	1,073,229
現金及び現金同等物の第3四半期末(当期末)残高		1,047,610	1,227,921	1,014,090

四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項

期 別 項 目	平成18年9月期 第3四半期 (自平成17年10月1日 至平成18年6月30日)	平成19年9月期 第3四半期 (自平成18年10月1日 至平成19年6月30日)	前事業年度 (自平成17年10月1日 至平成18年9月30日)
1. 資産の評価基準及び評価方法	たな卸資産 製品・原材料 先入先出法による原価法を 採用しております。	たな卸資産 製品・原材料 同左	たな卸資産 製品・原材料 同左
2. 固定資産の減価償却の方法	(1)有形固定資産 定率法を採用しております。なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。 器具備品 5年~12年 (2)無形固定資産 自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。	(1)有形固定資産 平成19年3月31日以前に取得したもの 法人税法に規定する旧定率法 平成19年4月1日以降に取得したもの 法人税法に規定する定率法 なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。 器具備品 5年~12年 (会計方針の変更) 当第3四半期会計期間から法人税法の改正((所得税法等の一部を改正する法律 平成19年3月30日法律第6号) 及び(法人税法施行令の一部を改正する政令 平成19年3月30日 政令83号))に伴い、平成19年4月1日以降に取得の固定資産については改正法人税法に規定する償却方法により減価償却費を計上しております。 なお、この変更に伴う営業利益、経常利益、税引前四半期純利益に与える影響は軽微であります。 (2)無形固定資産 同左	(1)有形固定資産 定率法を採用しております。なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。 器具備品 5年~12年 (2)無形固定資産 同左

期 別 項 目	平成18年9月期 第3四半期 (自平成17年10月1日 至平成18年6月30日)	平成19年9月期 第3四半期 (自平成18年10月1日 至平成19年6月30日)	前事業年度 (自平成17年10月1日 至平成18年9月30日)
3. 繰延資産の処理方法	<p>新株発行費 支出時に全額費用として処理しております。</p>	<p>株式交付費 支出時に全額費用として処理しております。</p>	<p>株式交付費 支出時に全額費用として処理しております。 (会計方針の変更) 当事業年度より「繰延資産の会計処理に関する当面の取扱い」(企業会計基準委員会実務対応報告第19号 平成18年8月11日)を適用しております。 新株発行費は、当事業年度より株式交付費として表示しております。</p>
4. 引当金の計上基準	<p>(1) 貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(2) 賞与引当金 従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。</p>	<p>(1) 貸倒引当金 同左</p> <p>(2) 賞与引当金 同左</p>	<p>(1) 貸倒引当金 同左</p> <p>(2) 賞与引当金 同左</p>
5. 第3四半期キャッシュ・フロー計算書(キャッシュ・フロー計算書)における資金の範囲	<p>手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3か月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。</p>	<p>同左</p>	<p>同左</p>
6. その他四半期財務諸表(財務諸表)作成のための基本となる重要な事項	<p>消費税等の会計処理 税抜方式によっております。</p>	<p>消費税等の会計処理 同左</p>	<p>消費税等の会計処理 同左</p>

会計方針の変更

平成18年9月期 第3四半期 (自平成17年10月1日 至平成18年6月30日)	平成19年9月期 第3四半期 (自平成18年10月1日 至平成19年6月30日)	前事業年度 (自平成17年10月1日 至平成18年9月30日)
(固定資産の減損に係る会計基準) 当第3四半期会計期間より、固定資産の減損に係る会計基準(「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会平成14年8月9日))及び「固定資産の減損に係る会計基準適用指針」(企業会計基準適用指針第6号 平成15年10月31日)を適用しております。これによる損益に与える影響はありません。		(貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準) 当事業年度より「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号 平成17年12月9日)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号 平成17年12月9日)を適用しております。 従来の資本の部の合計に相当する金額は1,313,050千円であります。

注記事項

(四半期貸借対照表関係)

平成18年9月期 第3四半期 (自平成17年10月1日 至平成18年6月30日)	平成19年9月期 第3四半期 (自平成18年10月1日 至平成19年6月30日)	前事業年度 (自平成17年10月1日 至平成18年9月30日)
1. 有形固定資産の減価償却累計額 11,741千円	1. 有形固定資産の減価償却累計額 13,775千円	1. 有形固定資産の減価償却累計額 12,352千円

(四半期損益計算書関係)

平成18年9月期 第3四半期 (自平成17年10月1日 至平成18年6月30日)	平成19年9月期 第3四半期 (自平成18年10月1日 至平成19年6月30日)	前事業年度 (自平成17年10月1日 至平成18年9月30日)
1.	1. 営業外収益のうち主要なもの 法人税等還付加算金 978千円	1.
2. 営業外費用のうち主要なもの 新株発行費 225千円	2. 営業外費用のうち主要なもの 株式交付費 79千円	2. 営業外費用のうち主要なもの 株式交付費 226千円
3. 減価償却実施額 有形固定資産 1,490千円 無形固定資産 321	3. 減価償却実施額 有形固定資産 1,423千円 無形固定資産 214	3. 減価償却実施額 有形固定資産 2,107千円 無形固定資産 393

(四半期株主資本等変動計算書関係)

前第3四半期会計期間(自平成17年10月1日 至 平成18年6月30日)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

	前事業年度末 株式数(株)	当第3四半期増加 株式数(株)	当第3四半期減少 株式数(株)	当第3四半期末 株式数(株)
発行済株式				
普通株式	101,150	350	-	101,500
合 計	101,150	350	-	101,500

2. 配当に関する事項

(1) 配当金の支払額

決議	株式の種類	配当金の総額	1株当たり配当額	基準日	効力発生日
平成17年12月20日 定時株主総会	普通株式	60,690千円	600円	平成17年9月30日	平成17年12月21日

(2) 基準日が当第3四半期会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が第3四半期会計期間末後となるもの

該当事項はありません。

当第3四半期会計期間(自平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

	前事業年度末 株式数(株)	当第3四半期増加 株式数(株)	当第3四半期減少 株式数(株)	当第3四半期末 株式数(株)
発行済株式				
普通株式	101,500	150	-	101,650
合 計	101,500	150	-	101,650

2. 配当に関する事項

(1) 配当金の支払額

決議	株式の種類	配当金の総額	1株当たり配当額	基準日	効力発生日
平成18年12月20日 定時株主総会	普通株式	60,900千円	600円	平成18年9月30日	平成18年12月21日

(2) 基準日が当第3四半期会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が第3四半期会計期間末後となるもの

該当事項はありません。

前事業年度(自平成17年10月1日 至 平成18年9月30日)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

	前事業年度末 株式数(株)	当事業年度増加 株式数(株)	当事業年度減少 株式数(株)	当事業年度末 株式数(株)
発行済株式				
普通株式	101,150	350	-	101,500
合 計	101,150	350	-	101,500

2. 配当に関する事項

(1) 配当金の支払額

決議	株式の種類	配当金の総額	1株当たり配当額	基準日	効力発生日
平成17年12月20日 定時株主総会	普通株式	60,690千円	600円	平成17年9月30日	平成17年12月21日

(2) 基準日が当期に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額	1株当たり配当額	基準日	効力発生日
平成18年12月20日 定時株主総会	普通株式	60,900千円	600円	平成18年9月30日	平成18年12月21日

(第3四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

平成18年9月期 第3四半期 (自平成17年10月1日 至平成18年6月30日)	平成19年9月期 第3四半期 (自平成18年10月1日 至平成19年6月30日)	前事業年度 (自平成17年10月1日 至平成18年9月30日)
現金及び現金同等物の第3四半期末残高と 四半期貸借対照表に掲記されている科目の 金額との関係 現金及びひびき金 1,047,610千円 現金及び現金同等物 1,047,610	現金及び現金同等物の第3四半期末残高と 四半期貸借対照表に掲記されている科目の 金額との関係 現金及びひびき金 1,227,921千円 現金及び現金同等物 1,227,921	現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照 表に掲記されている科目の金額との関係 現金及びひびき金 1,014,090千円 現金及び現金同等物 1,014,090

(リース取引関係)

平成18年9月期 第3四半期 (自平成17年10月1日 至平成18年6月30日)	平成19年9月期 第3四半期 (自平成18年10月1日 至平成19年6月30日)	前事業年度 (自平成17年10月1日 至平成18年9月30日)
当社はリース取引を行っておりませんの で、該当事項はありません。	同左	同左

(有価証券関係)

平成18年9月期 第3四半期 (自平成17年10月1日 至平成18年6月30日)	平成19年9月期 第3四半期 (自平成18年10月1日 至平成19年6月30日)	前事業年度 (自平成17年10月1日 至平成18年9月30日)
当社は有価証券を保有しておりませんの で、該当事項はありません。	同左	同左

(デリバティブ取引関係)

平成18年9月期 第3四半期 (自平成17年10月1日 至平成18年6月30日)	平成19年9月期 第3四半期 (自平成18年10月1日 至平成19年6月30日)	前事業年度 (自平成17年10月1日 至平成18年9月30日)
当社はデリバティブ取引を行っておりませ ないので、該当事項はありません。	同左	同左

(持分法損益等)

平成18年9月期 第3四半期 (自平成17年10月1日 至平成18年6月30日)	平成19年9月期 第3四半期 (自平成18年10月1日 至平成19年6月30日)	前事業年度 (自平成17年10月1日 至平成18年9月30日)
該当事項はありません。	同左	同左

(ストック・オプション等関係)

前第3四半期会計期間(自平成17年10月1日 至平成18年6月30日)

該当事項はありません。

当第3四半期会計期間(自平成18年10月1日 至平成19年6月30日)

該当事項はありません。

前事業年度(自平成17年10月1日 至平成18年9月30日)

1. スtock・オプションの内容、規模及びその変動状況

(1) スtock・オプションの内容

	平成14年 ストック・オプション	平成17年 ストック・オプション
付与対象者の区分及び数	当社取締役及び従業員 8名	当社取締役 1名
ストック・オプション数	普通株式 1,300株	普通株式 50株
付与日	平成14年4月24日	平成17年1月6日
権利確定条件	付与日(平成14年4月24日)以降、権利確定日(平成16年4月19日)まで継続して勤務していること。	付与日(平成17年1月6日)以降、権利確定日(平成17年1月28日)まで継続して勤務していること。
対象勤務期間	2年間(自平成14年4月24日 至平成16年4月18日)	1ヶ月間(自平成17年1月6日 至平成17年1月28日)
権利行使期間	平成16年4月19日から平成24年4月18日まで	平成17年1月28日から平成25年1月27日まで

(注) 平成14年8月1日付株式分割(株式1株につき5株)及び平成16年5月20日付株式分割(1株につき2株)及び平成17年8月19日付株式分割(株式1株につき5株)による分割後の株式数に換算して記載しております。

(2) スtock・オプションの規模及びその変動状況

当事業年度において存在したストック・オプションを対象とし、ストック・オプションの数については、株式数に換算して記載しております。

ストック・オプションの数

	平成14年 ストック・オプション	平成17年 ストック・オプション
権利確定前 (株)		
前事業年度末	-	-
付与	-	-
失効	-	-
権利確定	-	-
未確定残	-	-
権利確定後 (株)		
前事業年度末	1,650	50
権利確定	-	-
権利行使	350	-
失効	-	-
未行使残	1,300	50

単価情報

	平成14年 ストック・オプション	平成17年 ストック・オプション
権利行使価格 (円)	4,000	54,600
行使時平均株価 (円)	109,748	-
公正な評価単価(付与日)(円)	-	-

(1株当たり情報)

平成18年9月期 第3四半期 (自平成17年10月1日 至平成18年6月30日)	平成19年9月期 第3四半期 (自平成18年10月1日 至平成19年6月30日)	前事業年度 (自平成17年10月1日 至平成18年9月30日)
1株当たり純資産額 12,692円69銭	1株当たり純資産額 14,842円96銭	1株当たり純資産額 12,936円46銭
1株当たり第3四半期純利益 731円39銭	1株当たり第3四半期純利益 2,520円84銭	1株当たり当期純利益 975円16銭
潜在株式調整後1株当たり第3四半期純利益 720円99銭	潜在株式調整後1株当たり第3四半期純利益 2,493円13銭	潜在株式調整後1株当たり当期純利益 961円81銭

(注) 1株当たり第3四半期(当期)純利益及び潜在株式調整後1株当たり第3四半期(当期)純利益の算定上の基礎

期別 項目	平成18年9月期 第3四半期 (自平成17年10月1日 至平成18年6月30日)	平成19年9月期 第3四半期 (自平成18年10月1日 至平成19年6月30日)	前事業年度 (自平成17年10月1日 至平成18年9月30日)
1株当たり第3四半期(当期)純利益			
第3四半期(当期)純利益	74,094千円	256,035千円	98,837千円
普通株主に帰属しない金額	-	-	-
普通株式に係る第3四半期(当期)純利益	74,094千円	256,035千円	98,837千円
期中平均株式数	101,307株	101,568株	101,356株
潜在株式調整後1株当たり第3四半期(当期)純利益			
普通株式の増加数 (うち新株予約権数)	1,461株 (1,461株)	1,129株 (1,129株)	1,406株 (1,406株)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり第3四半期(当期)純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	—	平成17年1月6日ストックオプション(新株予約権)普通株式 50株	—

(重要な後発事象)

平成18年9月期 第3四半期 (自平成17年10月1日 至平成18年6月30日)	平成19年9月期 第3四半期 (自平成18年10月1日 至平成19年6月30日)	前事業年度 (自平成17年10月1日 至平成18年9月30日)
該当事項はありません。	同左	同左